



孕みだがり♡

嫁入り

妖狐

は

昼は淑女で夜中は床上手

1

鳴神銀龍

嫁入り妖狐は孕みたがり

～昼は淑女で夜中は床上手～

第1話

これは一体

何が起こつて
るんだ!?!

あるじ
主様…♡

お慕い申して
おりますわ…♡

主様…♡

はぁ…♡

はぁ…♡



う…あ…!!



ああ…♡

さわ

主様のももう
こんな…♡

ググッ

さわ

ハア♡

ハア♡



ま待つんだ…!!



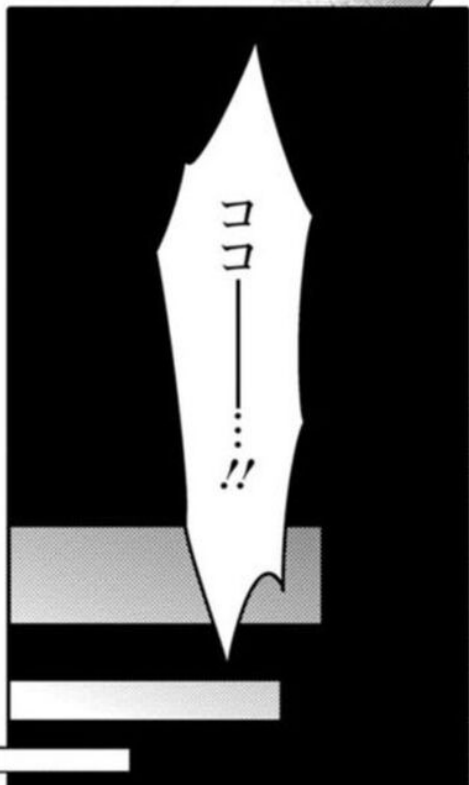
主様…♡

どうか…♡

ハッ♡

ハッ♡

♡…♡…♡

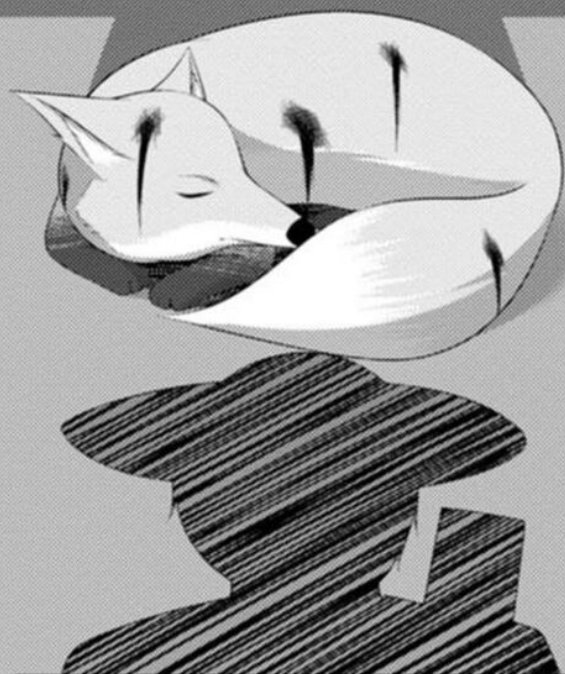


ココ…!!

一か月前！…

…

狐…か…？



ひどいケガだな…

まだ
生きてるな…

鷹か何かに
襲われたか…？

まあ…見て見ぬ
フリもできんか…





お起きたか

ビクッ



スウ...



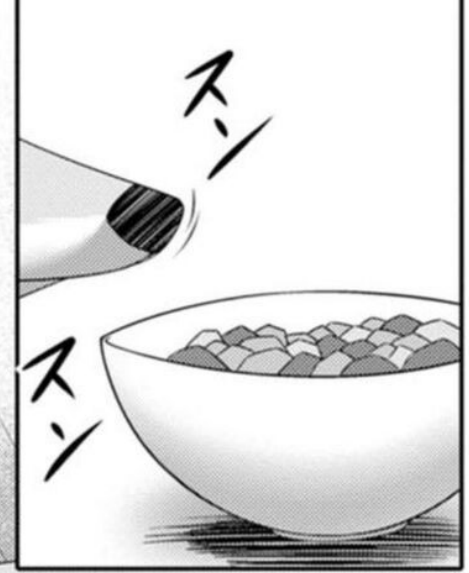
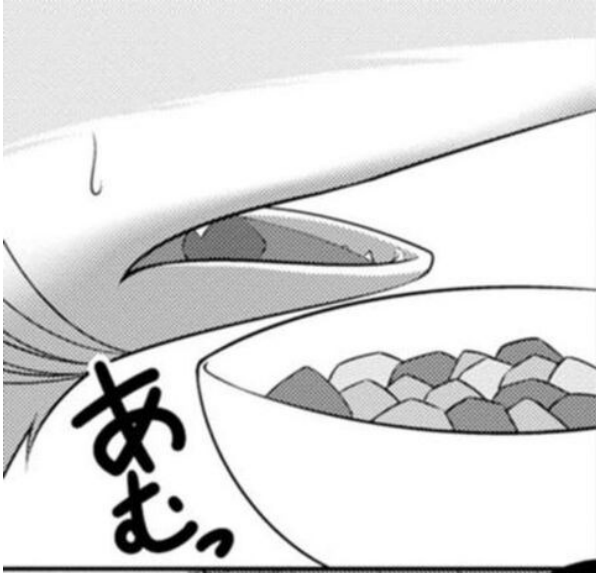
ペットフードとか
無いもんでな

有り合わせですまんが
食べてくれ

フツッ



よかったよかった











これで…

これで
よかったんだ…

つ…!!

…さま

…るじさま

主様…♡

うくん…？

主様…♡

!?



私です 主様…♡

主様に助けていただいた
狐のココです…♡



なっ…!!

ガバ
ガバ

誰だ!?



耳尻尾!

人間じゃない…!?



こ…ココ!?

はい 主様…♡

ああ…♡

ようやく主様とお話し
することができました…♡

…あんたがあの
ココだとして

どうしてこんな
ことを…

主様に助けていただいた
恩を返すべく

こうして人の
姿を取り戻ってきた
次第でございます…♡

主様…♡

これからは私が

主様の身の回りの
お世話をさせて
いただきます…♡

主様…♡

どうか私をおそばに
置いてくださいませ…♡

この姿でしたら
家事などもして
差し上げられますわ…♡

は…え…!!

それに…♡

しゅるん



んなっ…!?

こんなことも…♡

して差し上げ
られますわ…♡



体が…!?

言っことを聞かない…!?



まあ…♡



お口でさせて
いただきますね…♡





では次は…♡

それ…
はぁ…！
はぁ…！
なんか頭がボーっとして…

注ぎ込んで
くださいませ…♡

こちらこ

おっぱい

あんっ♡

ムム…！！
しゅ…
♡♡♡

もう我慢
できん…!!

あぁっ♡♡

どうぞ私の中を
堪能してください…♡

動いて
くださいませ…♡

主様の魔羅も
とても熱いです…♡

ああ…♡

ココの中…!!

熱い…!!

キュン♡

みゅっ♡

キュン♡

ぎゅっ♡

くおっ…!!





あゝ♡

主様...♡

主様あ...♡

そんなに激しく
突かれては♡

ゾクゾク♡

ゾクゾク♡

私も果てて
しまいます...♡

もっ...♡

はぁ...!!

はぁ...!!

ぐっ...!!

もう出るっ...!!

はい♡
主様の熱い子種♡

私の中に
注ぎ込んでくださいませ♡

ギョウ...!!
うっ...!!



夢じゃなかったのか…!!

こ…ココ!?

主様…

どうかお願いが
ございます…



私を…主様の

嫁にしてくださいませ…

は…?

to be continued

嫁入り妖狐は孕みたがり

～昼は淑女で夜中は床上手～

1

鳴神銀龍

© 鳴神銀龍 / 秋水社 ORIGINAL

▼秋水社の作品が1話無料で読める！

<https://www.shusuisha.com/>

▼著者へのお便り、作品に対するご感想は

上記サイト内お問い合わせページか

下記住所まで

〒112-0004

東京都文京区後楽 2-3-25 金子ビル 4F

※本作品の無断転載・複製・複写・上映（インターネット上を含む）を禁じます。
※本書を第三者に依頼しスキャンや電子化することは一部の例外を除いて
著作権法上禁じられています。